

避難所開設・運用訓練

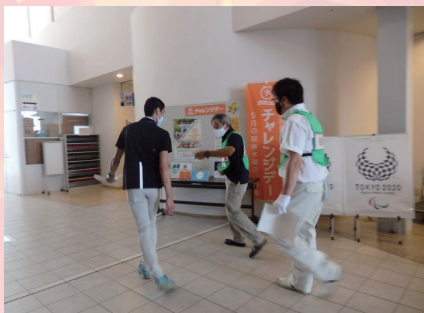
1923年9月1日、関東大震災がおきました。この震災を忘れず、災害に対する備えをしつかり行おうと、1960年、国では9月1日を「防災の日」として制定しました。

9月1日、南会津町では、災害時御蔵入交流館が避難所として開設される事から、関係職員による避難所運営の訓練を行いました。今回の訓練は関係課と連携しながら、新型コロナウイルス感染症の感染防止に注意をおき、円滑な運営を行う事を目的に行われました。

南会津町住民生活課、健康福祉課、生涯学習課、各総合支所担当者が参加しました。

「午前5時に大雨洪水警報が出され、緊急課長会議で警戒レベル3が発令された」という想定で訓練が始まりました。レベル3は避難準備と高齢者避難開始です。

まず、入口への体温測定のためのサーマルカメラ、アクリル板設置のほか、段ボールベッドの作成等を行いました。職員が避難者となり、体温測定、高熱者の別室問診等など一連の訓練を行ったあと、問題点を話し合いました。「入り口での混乱を防ぐために玄関で人員整理を行いたい。発熱者と平熱者をはじめから分けたい。問診はわかりやすい言葉で」など多くの意見が出されました。それぞれの担当者が避難所運営について真剣に考え、対応していました。



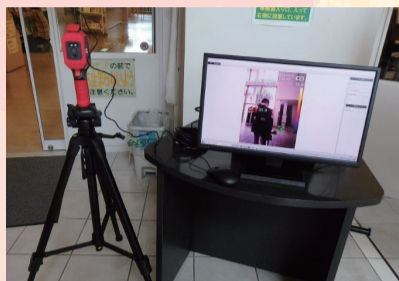
体温の測定



ダンボールベッドの作成



問題点を話し合う



御蔵入交流館図書館ハンディタイプのサーマルカメラを導入

交通安全！



2020年(令和2年)9月21日(月)から30日(水)「秋の全国交通安全運動」が実施されました。南会津警察署はCATVにも出演。「夜間反射材で身を守ろう、あおり運転を予防するには」等について重点を説明し、事故防止をお願いしました。反射材は南会津警察署でも販売しています。

交通安全ポスター: 子供を始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保. Includes text about pedestrian safety, bicycle safety, and the national traffic safety campaign from Sept 21-30.

田島小学校6年生「絆大運動会」

9月12日、田島小学校6年生の学年行事「親子での、絆大運動会」が行われました。今年、新型コロナウイルス感染症の影響で運動会は中止されました。保護者や先生は、子供達の「今」を大切に、「絆運動会」を実施する事にしました。校庭への入場前には、検温、消毒を行い安全に配慮しました。全児童リレーでは保護者も選抜で参加！テーマ通り、絆を深めました。



- チャンネル一覧: 1 NHK総合, 2 NHK教育, 4 福島中央, 5 福島放送, 6 テレビユー福島, 8 福島テレビ, 11 水曜日午後7時よりコミュニティチャンネル, 11ch 受信設定→UHF帯域→再スキャン. ご自分で設定できない方は、お電話頂ければ、設定に伺います。

- アナログCH: 2 チャンネルネコ, 4 スーパーチャンネル, 6 ガオラ, 10 コミュニティチャンネル, 10 朝日ニュースター, 12 ムービープラス

アルメニアメニュー 給食



南会津町は、内閣官房東京オリンピック・パラリンピック競技大会推進本部のアルメニア共和国のホストタウンに登録されています。9月28日、町ではアルメニア共和国について知ってもらおうと、小学校でアルメニアメニューの給食を企画しました。1月には伊南地域、今回は田島地域の小学校、中学校でアルメニア給食が出されました。メニューは、おまつりライスと名づけられたレーズン入りごはんや、ナスのケバブ、穀物入りのサラダ、スープです。田島第二小学校2年生10人の児童らは「おまつりライスには干しブドウが入っていた、初めてだ！、カレーとバター味だったおいしい」「ナスはケチャップ味だから食べられた」「アルメニアは、初めて知った」などと感想を寄せてくれました。アルメニア共和国やオリンピックについての興味を持つきっかけになりました。



応援していただきます! 当店がアルメニア共和国を. Includes a small map of Armenia and contact information for the host town.

新型コロナウイルス感染症患者確認で町長記者会見

9月11日、南会津町では初めて、新型コロナウイルス感染症感染患者が確認されました。同日午後8時、南会津町ではこの感染患者の発生に伴い、町長記者会見を開きました。町からは町長、副町長、健康福祉課長、健康増進係長の4人と県の出先機関である南会津地方振興局から1人の合計5人が出席しました。報道側からは、福島民報社、福島民友新聞社、たじまケーブルテレビが出席しました。県ではその後、濃厚接触者数人の感染確認を発表しました。翌日、病院の集団感染が疑われ、調査中であることが報道されました。大宅町長は、この感染症はいつどこで誰が感染してもおかしくない。陽性となられた方や関係者などに対し差別や誹謗中傷は絶対にしないよう、お願いしました。今後、私たちは、いかに気を付けて行動するかが大切です。

